

## 令和2年度(第22期)「セキショウふれあい基金」寄付実施報告

首題の件、下記のとおり4ヶ所に合計400万円の寄付金とフェイスシールド5,000枚を寄贈致しました事をご報告申し上げます。多くの皆様のご協力、誠にありがとうございました。

今後も、社会貢献実施企業の一員であることを改めて認識し、活動を通じ地域社会に貢献してまいります。

### 記

#### 1. セキショウふれあい基金とは

今年で22年目になる当基金は、平成11年に「地域社会に根ざし、地域の皆様と共に生きる企業」として、社員・会社が身近な社会福祉(貢献)活動を支援するため、『セキショウふれあい基金』を設立しました。この基金は、社員の募金と会社の募金(社員の募金総額と同額)を合わせた活動資金をもとに、毎年、支援対象団体等を決定し、寄付を行っているものです。また、令和元年より更なる地域貢献活動の充実を図るため、社員・法人に限らず、地域の皆様からの募金の受付を開始いたしました。

#### 2. 寄贈先 ※日程順

施設種類および名称	使用用途	寄贈日	寄贈額
茨城県筑西市	・PCR検査に特化した診療所(コンテナ)の設備 ・マスク、防護服等物品の確保	5/28	100万円
茨城県つくば市	・医療従事者への支援 ・マスク、防護服等物品の確保	5/28	100万円
茨城県	・新型コロナウイルス感染症対策 医療従事者応援金を通じて医療従事者へ特別手当等を支給	6/10	200万円
福島県いわき市	・いわき市内医療従事者へ配布	6/16	フェイスシールド 5,000枚 (1,089,000円)

### 3. 寄贈式の様子

#### 筑西市



▲写真：筑西市長 須藤茂様(左)、弊社 葉取締役(右)

[須藤市長より]

「アルコール消毒液、マスク等まだまだ足りないので本当に助かります。市民の安全を守るのが市の役目。いただいた寄付金は、医療資材購入等、有効に使いたいと思います。」とのお言葉を頂きました。

#### いわき市



▲写真：いわき市長 清水敏男様(左から2人目)、松本取締役(右から2人目) 他弊社社員

[清水市長より]

「台風 19 号の際にも多額のご寄付を頂きまして本当にありがとうございます。医療資材が手に入りにくい中で、今回のフェイスシールドのご寄付ということで感謝申し上げたいと思っております。医療従事者の皆様も非常にありがたく受け取って頂けるものだと思っております。本当に感謝申し上げます。」との言葉を頂きました。

つくば市（寄贈式無し）

[五十嵐市長より]（お礼状からの一文）

「皆様につくば市を想う気持ちを大切に、お受けした寄付金を豊かな地域社会の形式のため事業に活用させていただきます。」

つくば市長 五十嵐 立青 様

茨城県（寄贈式無し）

[大井川知事より]（お礼状からの一文）

「この度は、新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援金にご支援をいただき、誠にありがとうございました。寄付金につきましては入院患者を受け入れていただいた医療機関の医療従事者への支援のため、大切に活用させていただきます。」

茨城県知事 大井川 和彦 様

以上